

# 新潟県から見た日露協力の展 望～天然ガス利用を例に～

横地 明宏  
(財)日本海経済研究所 特別研究員

Economic Research Institute for  
Northeast Asia, Energy Dialogue  
in Khabarovsk

2010/5/21

1



## 特徴(新潟とハバロフスクから)

- 流通の窓口
- 技術に関する窓口
- 協力の窓口

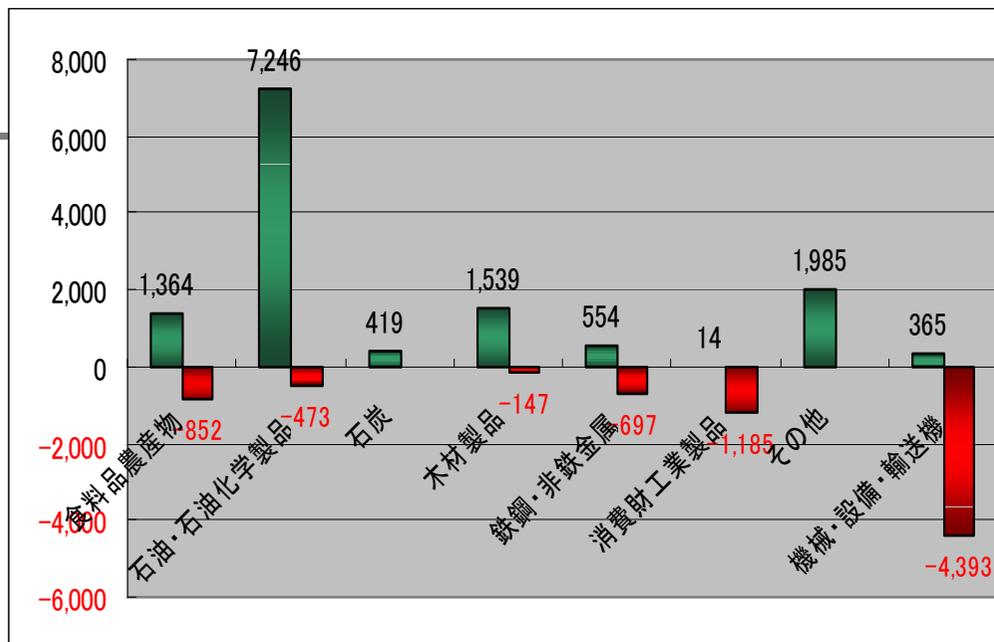
Economic Research Institute for  
Northeast Asia, Energy Dialogue  
in Khabarovsk

2010/5/21

2

# 現況

- 極東ロシアの輸出入のアンバランス  
◎第二次産業



- 新潟(日本)の産業の海外進出  
◎ソフトとハードの進出

Economic Research Institute for  
Northeast Asia, Energy Dialogue  
in Khabarovsk

2010/5/21

3

# エネルギー産業の動向と目標

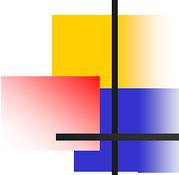
- 地域力の時代
- 中小企業と工業力
- システムと管理ソフト
- 高付加価値製品
- マーケティング  
と資金力



2010/5/21

Economic Research Institute for  
Northeast Asia, Energy Dialogue  
in Khabarovsk

4



## 今後の活動のあり方(天然ガス)

- 快適で文化的な生活環境の提供
- ガス消費の抑制⇒輸出ガス量の増大！
- ガス化学製品の国内外マーケティング⇒販売可能な条件とは？
- 日露間協働項目の決定と官学民の協力⇒新潟県も既に始動している。